

---

# 平成28年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

平成28年3月3日

質問者（質問順）

- 1 加納重雄委員（公明党）
- 2 今野典人委員（民主党）
- 3 山田桂一郎委員（維新）
- 4 宇佐美さやか委員（共産党）
- 5 上野盛郎委員（自民党）

水道局

# 局 別 審 査

## 1 加 納 重 雄 委 員 (公 明 党)

### 1 平成28年度水道事業会計予算について

- (1) 28年度予算編成に当たって重視した点について伺いたい。
- (2) 純利益73億円についての評価を伺いたい。

### 2 災害時の飲料水確保に向けた耐震給水栓の整備について

- (1) 学校受水槽や消火栓の活用など、災害時の飲料水確保のためにこれまで取り組んできた工夫や技術に対する感想を伺いたい。
  - (2) 配水管から屋外水飲み場までの配管を全て耐震化する効果について伺いたい。
  - (3) 27年度から検討を始めた理由について伺いたい。
  - (4) 実験的に設置する設定条件と設置場所について伺いたい。
  - (5) 今後の取組について伺いたい。
- (要望) さらなる取組の拡大をしていただくことを要望します。

### 3 災害時重要拠点施設への管路耐震化について

- (1) 28年度末の水道管の耐震化率の見込み及び現状についての見解を伺いたい。
  - (2) 災害時重要拠点施設への管路耐震化事業の概要と28年度末の見込みについて伺いたい。
  - (3) 新たな視点を考慮した施設選定が重要と考えるが、見解を伺いたい。
  - (4) 災害時の飲料水確保について関連部局が連携して取り組むべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (要望) 新たな視点も考慮して今後の計画を検討していただくことを要望します。

### 4 水道局の安全衛生の取組について

- (1) 28年度の安全衛生管理事業の取組と予算額について伺いたい。
- (2) 職員の健康管理に関する組合要求について伺いたい。

- (3) 職場巡視の法的根拠について伺いたい。
- (4) 職場巡視の実施状況について伺いたい。
- (5) 職場巡視の実態について伺いたい。
- (6) 職場巡視の詳細な実態について伺いたい。
- (7) 法令の遵守と今後の指導について副市長に伺いたい。
- (8) 27年度の産業医の体制と報酬額について伺いたい。
- (9) 産業医の勤務実態と報酬額の課題について伺いたい。
- (10) 嘱託産業医の業務内容や報酬額を見直すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (11) 産業医を増やし法令遵守の職場を実現していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (12) 全庁的に産業医の業務内容や報酬額を確認し、不適切なものは是正していくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
- (13) 事業所内の喫煙場所や自動販売機設置の状況について伺いたい。
- (14) 職員の喫煙率の推移について伺いたい。
- (15) 喫煙者に対する禁煙支援等の取組について伺いたい。
- (16) 勤務時間中の喫煙に関する今後の対応について伺いたい。
- (17) 水道局の勤務時間中の喫煙に関する対応について副市長の見解を伺いたい。
- (18) 組織全体の情報共有と職員の健康づくり支援の考え方について副市長に伺いたい。

2 今野典人委員（民主党）

1 水道事業の経営課題について

- (1) これまでの水道料金収入の動向と今後の見通しについて伺いたい。
  - (2) これまでの建設改良費の動向と今後の見通しについて伺いたい。
  - (3) 基幹施設や管路のダウンサイジングの考え方について伺いたい。
  - (4) ダウンサイジングの具体的な取組について伺いたい。
  - (5) 小雀浄水場のダウンサイジングの検討状況について伺いたい。
- (要望) 今後も余剰な施設の更新に多額の費用を掛けることのないように、県内の水道事業者との協議を積極的に進めていただくことを要望します。

2 西谷浄水場の再整備について

- (1) 浄水場再整備の基本的な考え方について伺いたい。
- (2) 浄水場の再整備の内容について伺いたい。
- (3) 浄水場の再整備事業を実施することの妥当性について伺いたい。

3 横浜ウォーター株式会社と連携した国内事業体支援について

- (1) 国内事業体支援のニーズについて伺いたい。
- (2) 27年度の具体的な取組について伺いたい。
- (3) 岩手県矢巾町と水道局・横浜ウォーター株式会社について
  - ア 今回締結した協定に基づくこれまでの取組状況について伺いたい。
  - イ 研修会を開催したことによる成果について伺いたい。
- (4) 今後の国内事業体支援の考え方について伺いたい。

4 横浜水缶による飲料水の備蓄促進について

- (1) 家庭における飲料水の備蓄率について伺いたい。
- (2) 横浜水缶を活用した備蓄促進の取組について伺いたい。

5 災害時給水所の認知度向上について

- (1) 市民投票の取組内容とその結果について伺いたい。
- (2) 新標識の設置場所の考え方について伺いたい。
- (3) 新標識デザインの活用を含めた、災害時給水所の認知度向上の取組について伺いたい。

6 子どもたちが水道水を飲む文化を育む事業について

- (1) 現在の直結給水の進捗状況と直結給水化後の子どもたちの評価について伺いたい。
- (2) 助成する学校数とその助成額の実績について伺いたい。
- (3) 多くの子どもたちに学校でおいしい水を飲んでいただくために、さらなる取組を進めることが必要と考えるが、副市長の見解を伺いたい。

7 小型水道メーター取替作業委託について

- (1) 小型水道メーター取替作業委託の入札における落札率の推移について伺いたい。
- (2) 予定価格と契約価格の乖離についての見解を伺いたい。

3 山田桂一郎 委員（維新）

1 寒波襲来による断水状況と今後の対策について

- (1) 九州地方で発生した寒波による断水の主な原因について伺いたい。
- (2) 本市において同様の気象条件となった場合に想定される被害状況について伺いたい。
- (3) 寒波に備えた本市の対応について伺いたい。

2 「はまっ子どうし The Water」の活用方策について

- (1) 「はまっ子どうし The Water」のそもそもの役割・目的と現在の位置づけについて伺いたい。
  - (2) 「はまっ子どうし The Water」の20年度以降の販売本数の推移及び26年度の販売収入・経費と利益の状況について伺いたい。
  - (3) 製造費を圧縮するための取組について伺いたい。
  - (4) 「はまっ子どうし The Water」については、ビジネスとの両立は困難であり、今後の方向性を決定したほうがよいと考えるが、見解を伺いたい。
  - (5) 現在のPR効果の浸透度について伺いたい。
  - (6) 広報専門のPR会社を活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (7) ボトルデザインについて横浜と道志村をPRする図柄に変更すべきと考えるが、見解を伺いたい。
  - (8) 今後の販路拡大策について伺いたい。
- (要望) 今年は、道志水源林取得100年の年でもあり、公民連携を踏まえた活用を進め、水源林保全のメッセージがより良く届くように要望します。

3 横浜ウォーター株式会社の事業展開について

- (1) これまでの取組の評価について伺いたい。
- (2) 26年度の海外と国内案件の割合について伺いたい。
- (3) 27年度の国際事業の取組状況について伺いたい。

- (4) 国際事業の取組の評価について伺いたい。
- (5) 横浜ウォーター株式会社の事業の方向性について伺いたい。
- (6) 海外大型プロジェクトへの取組状況について伺いたい。
- (7) 東南アジア共通の課題である漏水に対する取組を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (8) エンジニアリング会社や商社等民間企業と連携すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (9) 下水道分野における取組状況について伺いたい。
- (10) 出資金1億円の回収に関する見解について伺いたい。

#### 4 宇佐美 さやか 委員（共産党）

##### 1 神奈川県内広域水道企業団について

- (1) 企業団の水道用水供給料金の改定内容と本市への影響について伺いたい。
- (2) 企業団の水道用水供給料金引き下げの理由について伺いたい。
- (3) 基本料金は下がり、使用料金は上がった理由について伺いたい。
- (4) 企業団へさらなる値下げの要望を今後行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

##### 2 職員定数の考え方について

- (1) 28年度の職員定数削減38名の主な理由について伺いたい。
- (2) 現中期経営計画の期間内（24年度～27年度）に削減した職員定数について伺いたい。
- (3) 局職員の不満を聞く仕組みについて伺いたい。
- (4) 現時点の長期休職者数について伺いたい。
- (5) 長期休職者のいる職場への対策について伺いたい。

##### 3 検針・料金整理業務について

- (1) 昨年度の水道料金未納者に対しての給水停止件数について伺いたい。
- (2) 給水停止を行う際に、水道料金未納の理由を把握し、生活に困っている方には配慮をするべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 水道料金未納者に対し、健康福祉局と連携して福祉的な対応に努めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 検針・料金整理業務の委託契約に関しては、今後も価格競争だけにならないような事業者選定を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 本市においても公契約条例を制定するべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。



5 上野盛郎 委員（自民党）

1 「横浜水道長期ビジョン・中期経営計画」パブリックコメント実施結果について

(1) パブリックコメント実施結果の概略について伺いたい。

2 平成28年度予算編成について

(1) 28年度予算編成に当たっての基本的な考え方について伺いたい。

(2) 今後4年間の財政見通しについて伺いたい。

3 水道施設の更新について

(1) 水道の基幹施設や管路の老朽化の現状と更新の進め方について伺いたい。

(2) 施設整備におけるアセットマネジメントの進め方について伺いたい。

(3) アセットマネジメントを踏まえた28年度の主な取組について伺いたい。

(4) 液状化区域における老朽管更新、耐震化の考え方について伺いたい。

(5) アセットマネジメントを進める上での今後の展開について伺いたい。

4 市内工事事業者の技術力向上支援策について

(1) これまでの支援の取組について伺いたい。

(2) 今後の支援の取り組み方について伺いたい。

(3) 28年度の支援の具体的な内容について伺いたい。

5 水道局における海外ビジネス支援について

(1) 草の根技術協力事業の概要について伺いたい。

(2) 本事業におけるこれまでの取組について伺いたい。

(3) 本事業での具体的な技術移転の成果について伺いたい。

(4) 本事業の今後の取組について伺いたい。

(5) ダナン市への最近の協力事例について伺いたい。

(6) 今後のベトナムへの協力の方向性について伺いたい。

(7) 水道局はより一層国際貢献や海外ビジネス支援を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) これまでの国際貢献の実績を生かし、引き続き横浜水ビジネス協議会のビジネス展開を力強く支援して、オール横浜で海外の水道事業の改善に取り組んでいただくことを要望します。

## 6 横浜水道の歴史を伝える取組について

(1) 道志水源林取得100年を記念した28年度取組の内容について伺いたい。

(2) 横浜市の水道の歴史をウェブサイトで公開する具体的な内容について伺いたい。

## 7 災害時の応急給水体制について

(1) 災害時給水所開設の時期とその方法について伺いたい。

(2) 災害用地下給水タンクの飲料水を確保する仕組みと給水方法について伺いたい。

(3) 災害用地下給水タンクにおける給水訓練の実施状況について伺いたい。

(4) 住民が安全かつ確実に飲料水を確保するための取組について伺いたい。

## 8 平成28年度の組織再編について

(1) 事務所統合に伴う組織再編の概要について伺いたい。

(2) 広報企画担当を設置する趣旨について伺いたい。

(3) 公民連携推進課を設置する趣旨について伺いたい。

(4) 新たな組織体制で水道事業にどのように取り組んでいくのか伺いたい。